

インドネシアバリ島における狂犬病の状況(更新1)

2010年5月5日 ProMED情報

バリ島では、曝露後接種ワクチンの慢性的な不足が続いています。患者報告も正確さを欠いた状況が続いています。非公式には、バリ島の狂犬病死亡患者数は、80名に近づいています。公式には、犠牲者の約半分は狂犬病よりむしろ「脳炎」で死亡したということです。

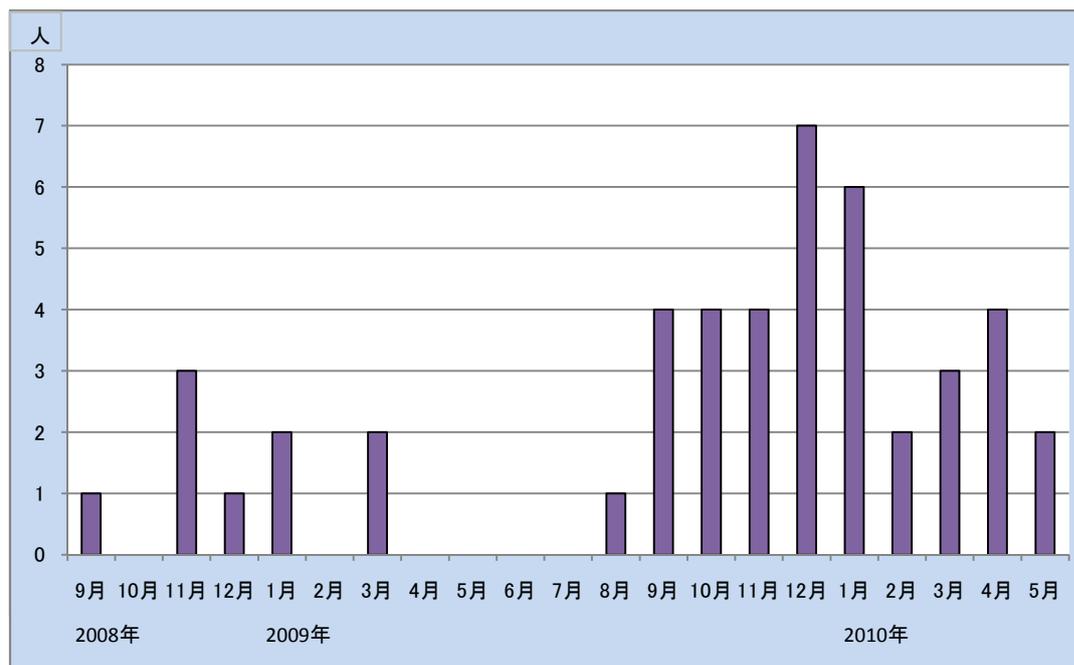
5月4日に、地方紙Nusa Baliは狂犬病死亡患者数43名と述べています。

また、2008年10月以降Sanglah病院で治療された狂犬病疑い患者は、5月3日現在77名で死亡患者数43名、そのうち27名が狂犬病の確定診断がなされたということです。

以下のグラフはAnimal Peopleからのデータによる。

5月3日現在

《死亡例の推移》



《地域別患者発生数》

